

賀城園



茶室（第113号）



離れ（第114号）

☐ 認定番号	第113号～114号	☐ 認定年月日	令和6年7月5日
☐ 所在地	熱田区夜寒町16-22		
☐ 建築年	茶室：大正期以前 離れ：明治期（離れは一部増改築あり）		
☐ 構造・階数	茶室：木造 離れ：木造2階建・地下1階付		
☐ 概要	熱田区夜寒町に所在する料亭。元々は別荘地であったとされる高低差のある角地に、広大な庭園とともに茶室と離れが残されている。 明治37年に作られた別荘が利用されており、「半古庵」と名付けられた二畳台目の茶室は、明治から大正期の茶人である松尾半古斎の作であると伝えられる。 離れは料亭開業時に一部増改築されているが、イギリス式煉瓦積みの残る外観が熱田神宮へと続くこの界隈の町並みに歴史的風情をもたらしている。		